

**令和元年度 土木部
9月補正予算案概要**

**令和元年8月27日
福島県土木部**

補正予算の概要

- 1 自然災害防止等の観点から緊急に措置すべき経費等に係る補正を行います。
- 2 東日本大震災からの復旧・復興など緊急に措置すべき経費等に係る補正を行います。
- 3 国の補助・交付金事業の内示差等に係る補正を行います。

補正予算の規模

一般会計合計	48億7,581万円
●自然災害防止等の観点から緊急に措置すべき経費等	47億円7,001万円
●復興・創生関連経費等	3億円2,277万円
●国の補助・交付金の内示差等	△2億円1,697万円

主な事業内容

●自然災害防止等の観点から緊急に措置すべき経費

○出水や土砂災害による家屋等への被害を軽減するため、緊急的な対策を実施します。

P.1

○緊急的に対応が必要な道路施設の修繕を行います。

P.2

●東日本大震災からの復旧・復興など緊急に措置すべき経費

○東日本大震災で被災した請戸漁港の機能強化を図ります。

P.3

○双葉町の帰還を支援するため、帰還者向け災害公営住宅等を整備します。

P.4

※各ページの事業箇所は、現時点での予定箇所を計上。

出水や土砂災害による家屋等への被害を軽減するため、緊急的な対策を実施します。

事業の概要

- これまでの出水により施設が損壊しており、今後の出水時に家屋等への影響の恐れがある箇所について、緊急に施設の整備を実施します。
- 緊急的に土砂災害から安全を確保する必要がある箇所について、砂防えん堤及び溪流保全工の機能を改善するための除石を実施します。

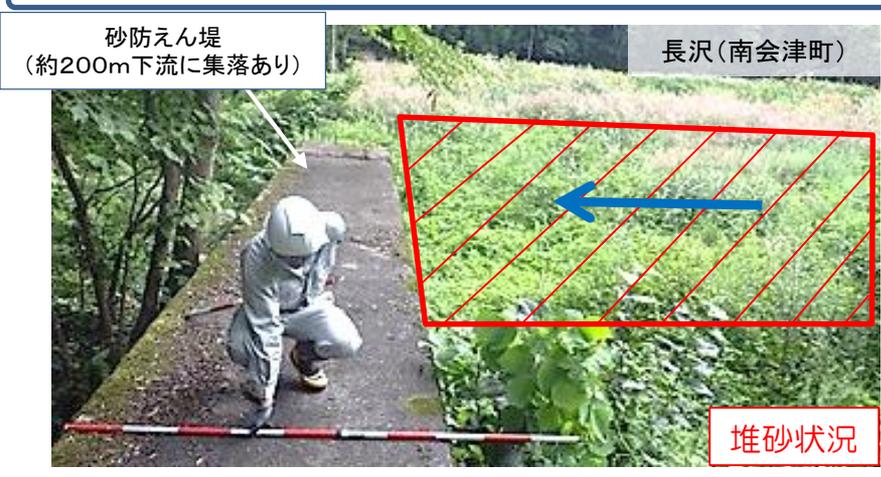
◇河川海岸改良事業(補正額 1, 855百万円)

- 【事業箇所】 阿武隈川(白河市)外 28箇所
- 緊急性の高い箇所について、護岸や床固工などの整備を実施します。



◇砂防施設整備事業(補正額 431百万円)

- 【事業箇所】 長沢(南会津町)外 6箇所
- 人家のすぐ上流にある砂防えん堤や溪流保全工に堆積した土石を除去し、次期出水期までに土石流による被害の軽減を図ります。



緊急に対応が必要な道路施設の修繕を行います。

事業の概要

- 消雪施設の修繕工事を行い、冬期間における道路の安全安心を確保します。
- オリンピック会場周辺道路等の舗装を修繕し、円滑な道路交通を確保します。

◇道路維持補修事業

- 事業箇所：国道252号
柳津工区(柳津町)ほか
- 補正額：204百万円

【補正の内容】 機能が低下した消雪施設を修繕します。



◇道路長寿命化対策事業等

- 事業箇所：上名倉飯坂伊達線（フルーツライン）
日の倉橋(福島市)ほか
- 補正額：547百万円

【補正の内容】 わだちの著しい道路舗装の修繕を行います。

わだちの著しい舗装の修繕



東日本大震災で被災した請戸漁港の機能強化を図ります。

事業の概要

- 被災した請戸漁港の防波堤に係留施設を整備し、本格操業に向けて試験操業を行っている漁業者を支援します。

◇補助事業（水産）（再生・復興）（補正額 76百万円）

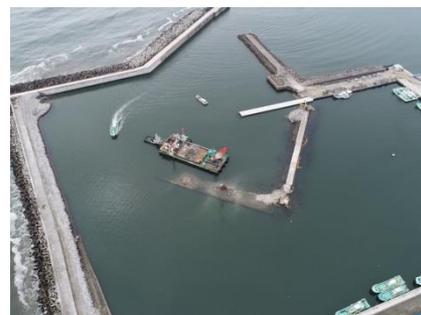
- 事業箇所 請戸漁港 内南防波堤
- 補正の内容 防波堤に係留施設（係船環、防舷材）を整備します。

請戸漁港

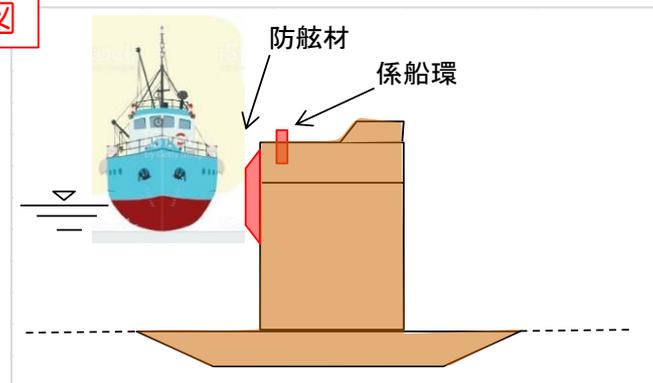
内南防波堤



防波堤施工状況



標準横断面図



双葉町の帰還を支援するため、帰還者向け災害公営住宅等を整備します。

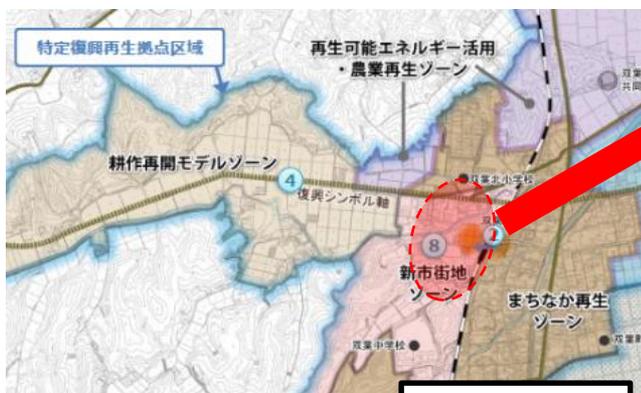
事業の概要

- 双葉町からの要請に応じて、双葉駅西側地区（特定復興再生拠点区域内）に帰還者向け災害公営住宅及び新規転入者向け福島再生賃貸住宅を代行整備します。

◇帰還者向け災害公営住宅等整備促進事業

- 事業箇所：双葉駅西側地区
補正額：88百万円

【補正の内容】 住宅の設計者選定（プロポーザル方式）及び基本・実施設計業務委託を実施します。



位置図



整備イメージ図